

平成20年度 和歌山県文化奨励賞

ウインズ ひらさか よしひさ かめおか としゆき (平阪佳久・亀岡利行)

住 所：平阪佳久 和歌山県橋本市
亀岡利行 和歌山県橋本市
出 身 地：平阪佳久 和歌山県橋本市
亀岡利行 和歌山県伊都郡かつらぎ町
生 年：平阪佳久 昭和33年
亀岡利行 昭和33年

◎業績及び経歴

平阪氏は、昭和33年に高野口町(現：橋本市)に
亀岡氏も昭和33年にかつらぎ町に生まれ、共に、
高校時代より音楽活動を開始する。

昭和61年に「一発逆転」というバンド名で、和
歌山県を歌った「キンキのおまけ」でインディー
ズレーベルよりデビュー。この曲がテレビ・新聞
等に取り上げられて話題となり、同年8月メ
ジャーデビューを果たす。

平成元年にバンド名を「WINDS」と改める。平
成5年にはカタカナの「ウインズ」に改名し、メ
ンバー数も6人から平阪氏と亀岡氏の2人となる。
各地でのライブをはじめ、多数のCMソングや番
組テーマ曲の制作、テレビやラジオ番組へのレ
ギュラー出演など多彩な活動を展開する。

デビュー以来、ウインズは地元和歌山県を離れ
ることなく、常に和歌山にこだわり続けながら活
動を行っている。これまで制作したアルバムには
多くの和歌山を歌った楽曲を組み入れており、ま
た、平成11年には和歌山出身芸能県人会の発足に
参加し、この会のテーマ曲として「和歌山
LOVESONG21」を制作。この曲は後に大手レーベ
ルから発売されるほどの話題を集めた。

また、自らの音楽活動の一方で、平成15年から
平成17年にかけては地元のアーティスト育成を目
指して「ウインズ音楽祭」や「和歌山音楽祭」を
開催するなど、県内でプロを目指して活動する若

者達の指導者的存在としても厚い信頼を集めてい
る。

平成18年にはデビュー20周年を迎え、和歌山を
拠点に活動するJ-POPアーティストの第一人者
として、より一層の活躍が期待されている。

■現在

J-POPアーティスト